



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之



笑顔つなごう二本松 プロジェクト2 ～1年生の取り組みから～

教員委員会主催の「えがお つなごう 二本松」のプロジェクトについて、先日は、5年生の取り組みについてお伝えしたところですが、今回は1年生の取り組みを紹介します。1年生は、自分たちがお世話になっている人達に「感謝の手紙」を書くという活動です。家族、先生、登校班の班長さん、看護師さん……。子ども達なりに考えて書いています。

他の学年も準備が整い次第、「えがお」を届けます。心優しい取り組みで、二本松が笑顔で溢ればいいなと思っています。

+αのあいさつ

～きのうよりちょっとだけ明るく 元気に～

今年の始業式(放送でしたが……)で子ども達に心にとどめてほしいこととして話したのは、「+α(プラスアルファ)の心・行動」でした。

「+α」には2つの意味を込めています。

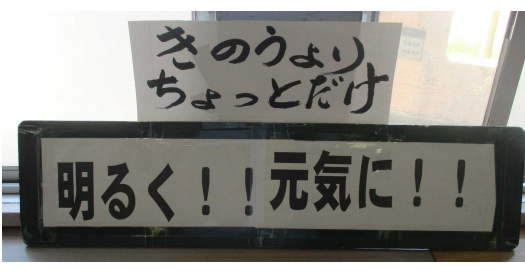
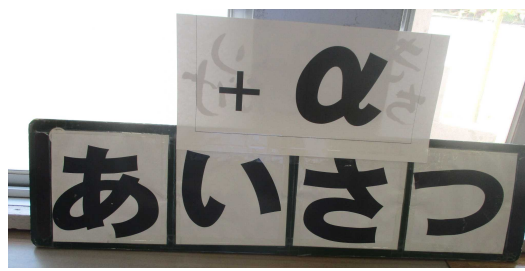
- ① 前向きに取り組むこと
- ② 「もう少し」の繰り返しで成長を目指すこと。
(もうちょっとだけ長く家庭学習をする/もう少し友達に優しく接する等……)

朝の校門前での登校指導時も、メッセージボードを持ちながら、子ども達には、少しずつ元気で明るいあいさつができるように指導しているところです。

誰でも、すぐに大きな変化を手に入れることはできません。あいさつにしても、恥ずかしさや習慣等もあり、すぐに大きな声で、元気よくとはなかなかいきません。

でも、自分の中で、昨日より「少しだけ」大きな声、「少しだけ」明るい声ならできると思うのです。その繰り返しが成長・大きな変化へとつながると思っています。子ども達は確実にあいさつが上手になってきています。

是非、ご家庭でも様々な場面で「+α」を話題に出して、子ども達を励ましてあげてください。



保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください(または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで)～

----- 切り取り線 -----